

栗東市

男女共同参画社会づくりに関する市民アンケート調査

～ ご協力をお願い ～

市民の皆さまには、日ごろから市政の推進にご協力いただき、ありがとうございます。

栗東市では、性別に関係なく、誰もが個性や能力を発揮し、喜びも責任も分かちあいながら、生きがいをもって暮らせる「**男女共同参画社会**」の実現に向け、「まちづくり^{ひと}女と男の共同参画プラン(第5版)」を策定してその推進に取り組んでいるところです。

このたび、このプランの改定にあたり、市民の皆さまのお考えやご意見を伺い、今後の方針や施策の参考とさせていただくため、このアンケート調査を実施することにいたしました。

調査の対象者は、20歳以上の市民の方から無作為に2,000名を選ばせていただきました。回答は無記名であり、結果は統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。

また、この調査目的以外には使用しませんので、日ごろのお考えをそのままお書きくださるようお願いいたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

令和元年12月

栗東市長 野村 昌弘

ご記入にあたってのお願い

1. 対象となったご本人がお答えください。
2. お答えは、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。
3. 質問によって、○をつける数を【○は1つ】【○はいくつでも】などと指定していますので、その範囲内でお答えくださるようお願いいたします。
4. 「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが、()内にできるだけ具体的にその内容をご記入ください。

ご記入後は…

ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、

12月25日(水)までにご投函ください(切手は不要です)。

※ この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

栗東市 自治振興課 男女共同参画推進係
〒520-3088 滋賀県栗東市安養寺一丁目13番33号
TEL: 077-551-0290 FAX: 077-551-0432
Eメール: jichishinko@city.ritto.lg.jp

● あなたご自身のことについておたずねします

問1 あなたの性別をお聞かせください。【○は1つ】

※ご自身の主観で性別を答える場合は「3」に○をしてください。

- | | | |
|------|------|---|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 |
|------|------|---|

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(令和元年11月1日現在)【○は1つ】

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 20～29 歳 | 2 30～39 歳 | 3 40～49 歳 |
| 4 50～59 歳 | 5 60～69 歳 | 6 70 歳以上 |

問3 お住まいの地域はどちらですか。【○は1つ】

- | | | |
|--|-----------|-----------|
| 1 金勝小学校区 | 2 葉山小学校区 | 3 葉山東小学校区 |
| 4 治田小学校区 | 5 治田東小学校区 | 6 治田西小学校区 |
| 7 大宝小学校区 | 8 大宝東小学校区 | 9 大宝西小学校区 |
| 10 学区が不明の場合は、地番を除く住所（例：安養寺七丁目）をご記入ください。
（地番を除く住所： ） | | |

問4 あなたの職業は、次のどれにあたりますか。【○は1つ】

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 正社員・正職員 | 2 契約社員・派遣社員 |
| 3 パート・アルバイト | 4 自由業・自営業・家業 |
| 5 家事専業 | 6 学生 |
| 7 無職 | 8 その他（ ） |

問5 あなたの家族構成は、次のどれにあたりますか。【○は1つ】

- | | |
|------------------------------|----------------|
| 1 ひとり暮らし（単身世帯） | 2 夫婦のみ（一世代世帯） |
| 3 親と子（二世代世帯） | 4 親と子と孫（三世代世帯） |
| 5 その他の世帯（1～4のいずれにもあてはまらない世帯） | |

● 家庭での役割分担についておたずねします

パートナー（配偶者等）がおられる方にお聞きします。

問6 あなたとパートナー（配偶者等）がそれぞれ家事にかかる時間は1日平均何時間くらいですか。【○は1つ】

※「パートナー（配偶者等）」には、事実婚なども含みます。

あなた	パートナー（配偶者等）
1 1時間未満	1 1時間未満
2 1～2時間未満	2 1～2時間未満
3 2～3時間未満	3 2～3時間未満
4 3～4時間未満	4 3～4時間未満
5 4～5時間未満	5 4～5時間未満
6 5時間以上	6 5時間以上

子育て中の方で、パートナー（配偶者等）がおられる方にお聞きます。

問7 あなたとパートナー（配偶者等）がそれぞれ子育てにかかる時間は1日平均何時間くらいですか。【○は1つ】

※「パートナー（配偶者等）」には、事実婚なども含みます。

あなた	パートナー（配偶者等）
1 1時間未満	1 1時間未満
2 1～2時間未満	2 1～2時間未満
3 2～3時間未満	3 2～3時間未満
4 3～4時間未満	4 3～4時間未満
5 4～5時間未満	5 4～5時間未満
6 5時間以上	6 5時間以上

すべての方にお聞きます。

問8 あなたが、家族の介護にかかる時間は1日平均何時間くらいですか。【○は1つ】

※対象の家族は、同居に限られません。

1 介護が必要な家族はいない	2 1時間未満
3 1～2時間未満	4 2～3時間未満
5 3～4時間未満	6 4～5時間未満
7 5時間以上	

問9 男性が家事、育児、介護、地域活動などに積極的に参加していくためには、なにが必要だと思いますか。【○は3つまで】

1 男性が家事などをするに対する社会の評価を上げる
2 男性自身が家事などをするに抵抗感をなくす
3 男性が家事などをするに対する女性自身の抵抗感をなくす
4 まわりの人が、夫婦の役割分担などについて当事者の考え方を尊重する
5 あらゆる分野で男女がともに参画できるような、子育てや教育をする
6 男性の家事、育児、介護、地域活動などへの参画について、啓発や情報提供を行う
7 男性の仕事中心の生き方や考え方を変える
8 労働時間の短縮や休暇を取りやすくし、仕事以外の時間をもてるようにする
9 育児などを理由に、男性が休暇を取りやすい職場の雰囲気（上司や周囲の理解・配慮など）をつくる
10 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよく図る
11 仕事と地域活動や家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設ける
12 特に必要なことはない
13 その他（ ）

問 10 あなたは、家庭の仕事の役割についてどのように思われますか。(1)あなたの考え(理想)に最も近いものと、(2)あなたの現状をそれぞれ選んでください。【○は各項目1つずつ】

	(1) 理想						(2) 現状					
	男性の役割 主として	どちらかといえば 男性の役割	両方同じ 程度の役割	どちらかといえば 女性の役割	女性としての 役割	わからない	男性の役割 主として	どちらかといえば 男性の役割	両方同じ 程度の役割	どちらかといえば 女性の役割	女性としての 役割	わからない
① 生活費をかせぐ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
② 日々の家計の管理	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
③ 食事のしたく	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
④ 食事の後かたづけ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑤ 掃除、洗濯	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑥ 日常の買い物	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑦ 介護の必要な高齢者・ 病人の世話	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑧ 子どもの教育・しつけ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑨ 育児(乳幼児の世話)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑩ 地域活動 (自治会活動など)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

● 男女共同参画に関する考え方についておたずねします

問 11 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方について、どう思いますか。【○は1つ】

1 同感する	2 どちらかといえば同感する
3 どちらかといえば同感しない	4 同感しない
5 わからない	6 その他()

問 12 「女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく」という性別の違いによって子どもの育て方を変えることについて、どう思いますか。【○は1つ】

1 同感する	2 どちらかといえば同感する
3 どちらかといえば同感しない	4 同感しない
5 わからない	6 その他()

問 13 あなたは、次にあげるそれぞれの分野で、男女は平等になっていると思いますか。それぞれの項目について1つずつ選んでください。【○は各項目1つずつ】

	て男 い性 るが 優 遇 さ れ	ればど て男 ち い性 ら るが か 優 と 遇 い さ え	平 等 で あ る	ればど て女 ち い性 ら るが か 優 と 遇 い さ え	て女 い性 るが 優 遇 さ れ	わ か ら な い
① 家庭生活で	1	2	3	4	5	6
② 職場の中で	1	2	3	4	5	6
③ 学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
④ 地域活動の場で	1	2	3	4	5	6
⑤ 政治の場で	1	2	3	4	5	6
⑥ 法律や制度のうえで	1	2	3	4	5	6
⑦ 社会通念・慣習・しきたりなど	1	2	3	4	5	6
⑧ 社会全体でみて	1	2	3	4	5	6

問 14 あなたは、結婚について次のような考え方をどのように思われますか。あなたの考えに最も近いものを、選んでください。【○は各項目1つずつ】

	賛 成	い ど ち ら か と い え ば 賛 成	い ど ち ら か と い え ば 反 対	反 対	わ か ら な い
① 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい	1	2	3	4	5
② 結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない	1	2	3	4	5
③ 男性は結婚したら自分自身のことよりも、家族を優先に考えて生活したほうがよい	1	2	3	4	5
④ 女性は結婚したら自分自身のことよりも、家族を優先に考えて生活したほうがよい	1	2	3	4	5
⑤ 収入が少ない男性は、生活に不安があるだろうから、結婚には慎重になるべき	1	2	3	4	5
⑥ 収入が少ない女性は、生活に不安があるだろうから、結婚には慎重になるべき	1	2	3	4	5

問 15 L G B Tということばを知っていますか。【〇は1つ】

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 ことばも意味も知っている | 2 聞いたことはあるが、意味は知らない |
| 3 聞いたことがないし、意味も知らない | 4 その他（ ） |

※ L G B Tとは、レズビアン (Lesbian、女性の同性愛者)、ゲイ (Gay、男性の同性愛者)、バイセクシュアル (Bisexual、両性愛者)、トランスジェンダー (Transgender、心の性と身体の性が一致しない人) の頭文字をとったもので、性的少数者を表すことばの一つとして使われることもあります。

問 16 L G B Tなどの人が住みやすい社会にするためには、なにが必要だと思いますか。

【〇は3つまで】

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 人権意識が高まるような教育 | 2 多様な価値観を認めあう意識づくり |
| 3 多様な価値観が生かされる社会環境づくり | 4 理解を深める啓発や情報発信 |
| 5 当事者などに対する相談・支援の充実 | 6 その他（ ） |

● 防災など、地域活動についておたずねします

問 17 地域社会など様々な場において、方針を決定する場面で女性が活躍するためには、なにが重要だと思いますか【〇はいくつでも】

- | |
|---|
| 1 性別にかかわらず、ともに責任を担う存在であるとの理解を深めること |
| 2 性別によるニーズの違いなど、多様な人々の視点が必要であることを理解すること |
| 3 男性がリーダー的立場につくような慣習や意識を改めること |
| 4 女性が補助的な役割だけを担うような慣習や意識を改めること |
| 5 その他（ ） |

問 18 地域や自主防災組織などで防災について話しあい、決定する時、女性はどの程度参加していますか。【〇は1つ】

- | | |
|------------------|---------------|
| 1 参加者全員が女性 | 2 参加者の半数以上が女性 |
| 3 女性と男性の参加者がほぼ同数 | 4 参加者の半数以上が男性 |
| 5 参加者全員が男性 | 6 わからない |

問 19 東日本大震災以降、男女共同参画の視点から防災体制を確立する必要性があると言われていいます。男女共同参画の観点から、災害の備えで特に重要だと思うのはどれですか。

【〇は3つまで】

- | |
|--|
| 1 市の防災を担当する部署に女性を登用すること |
| 2 自主防災組織など地域で災害について話しあう時、女性など多様な人が参加して決定する |
| 3 防災会議（防災計画をつくったり実施したりする市の組織）の女性委員の数を増やす |
| 4 女性をはじめ多様な人々が抱える不安について市民の声を聞き、市の防災対策に反映する |
| 5 男女共同参画の視点を生かした防災対策について、市民が学習・検討する場を設ける |
| 6 消防団や自主防災組織への女性の参画をすすめる |
| 7 防災訓練や避難訓練は、性別により役割を固定せず、だれもが防災の担い手になれるように役割を分担する |
| 8 その他（ ） |

問 20 万一の災害時、避難所については、地域住民の皆さんが運営することが想定されます。避難所運営における男女などの役割についてどのように考えますか。【○は各項目1つずつ】

	主として男性が する方がよい	主として女性が する方がよい	性別で区別しない 方がよい
① 避難所全体の運営に関する決定	1	2	3
② 困りごとなどへの対応	1	2	3
③ 支援物資の配給の仕方の決定	1	2	3
④ 炊き出し	1	2	3
⑤ 皆が快適に過ごす空間となる工夫	1	2	3

● **仕事と生活についておたずねします**

問 21 女性が仕事をもつことについて、あなたはどのように考えますか。あなたの考えに最も近いものを1つだけ選んでください。【○は1つ】

- 1 女性は仕事をもたないほうがよい
- 2 結婚するまでは、仕事をもつほうがよい
- 3 子どもができるまでは、仕事をもつほうがよい
- 4 子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつほうがよい
- 5 家事・育児に影響しない程度なら仕事をもつほうがよい
- 6 結婚、出産にかかわらず、ずっと仕事を続けるほうがよい
- 7 わからない
- 8 その他（ ）

問 22 女性が仕事を続けていくためには、なにが必要だと思いますか。【○は3つまで】

- 1 家族や周囲の理解と協力があること
- 2 育児休業や介護休業を取りやすくすること
- 3 育児や介護のための施設を充実させること
- 4 育児や介護をする人が、短時間勤務など柔軟な働き方ができるようにすること
- 5 育児や介護で退職した人を再雇用する制度を設けること
- 6 給与などで男女間格差をなくすこと
- 7 職務上必要な知識、技術などについての社員教育を充実させること
- 8 パートタイマーや派遣労働者の労働条件を改善すること
- 9 特に必要なことはない
- 10 わからない
- 11 その他（ ）

問 23 性別に関係なく、仕事も生活も大切にしながら栗東市に住み続けたいと感じるためには、なにが必要だと思いますか。【○は3つまで】

- 1 保育園に入所しやすいこと
- 2 安心して子どもを育てられる環境、居場所、他者とのつながり
- 3 子育て支援拠点の多機能化（例：子どもの一時預かり、子育てに関する地域活動）
- 4 介護サービスが受けやすいこと
- 5 安心して介護ができる環境、居場所、他者とのつながり
- 6 買い物などの日常生活に不便がないこと
- 7 安全・安心な暮らし
- 8 孤独でなく地域とのつながりがあること
- 9 在宅勤務など柔軟な働き方が増えること
- 10 女性が起業しやすい環境があること
- 11 女性が再就職しやすい環境があること
- 12 男性の育児休業取得が企業に広まること
- 13 仕事と子育て・介護の両立支援に熱心な企業の周知
- 14 わからない
- 15 その他（ ）

問 24 「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」の優先度について、下の中からあなたの希望に最も近いものを1つと、あなたの現実（現状）に最も近いものを1つ選んでください。

【○は（1）希望の欄と（2）現実の欄、それぞれ1つ】

	(1)希望↓	(2)現実↓
「仕事」を優先したい（している）		
「家庭生活」を優先したい（している）		
「地域・個人の生活」を優先したい（している）		
「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい（している）		
「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい（している）		
「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい（している）		
「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい（している）		
わからない		

※この質問において「地域・個人の生活」とは、地域活動（ボランティア活動、社会参加活動、交際・つきあいなど）、学習・研究（学業も含む）、趣味・娯楽、スポーツなどのことです。

問 25 あなたは、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が実現できていると思いますか。

【○は1つ】

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 実現できている | 2 ある程度実現できている |
| 3 実現できている部分が少ない | 4 実現できていない |
| 5 わからない | 6 その他（ ） |

問 26 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を推進するために、どのような取組みが必要だと思いますか。【〇は3つまで】

- 1 企業の経営者がリーダーシップを発揮して取り組む
- 2 仕事と育児や介護が両立できる制度の充実を図る
- 3 企業が実施している制度などを従業員に積極的にPRし、理解を深める
- 4 社内で休暇制度などを利用しやすい雰囲気をつくる
- 5 ノー残業デーを設けるなど、労働時間を見直す
- 6 非正規で働く人の賃金など処遇を改善する
- 7 社会全体に理解が進むよう啓発する
- 8 企業の取組みに対して、行政が情報の提供や資金的支援などを行う
- 9 保育や介護などの施設やサービスを充実させる
- 10 特に必要なことはない
- 11 わからない
- 12 その他 ()

● 男女間の迷惑行為についておたずねします

問 27 次の①～③について、あなた自身が被害に遭ったり、身近に見聞きしたことがありますか。【〇はそれぞれ1つ】

	被害の 経験がある	自分はないが、 身近に経験した 人がある	被害に遭ったこと はないし、まわり にもいない
① セクシュアル・ハラスメント(セクハラ) (職務上の地位を利用して性的な関係を強要し、それを拒否した人に対し減給、降格などの不利益を負わせることや、職場内での性的な言動により働く人々を不快にさせ、職場環境を損なうこと)	1	2	3
② ドメスティック・バイオレンス(DV) (配偶者や恋人など親しい関係にある、またはあった者から暴力を受けること。殴る蹴るなど、身体的な暴力、暴言などの心理的な暴力や、お金を渡さないなどの経済的な暴力も含まれる)	1	2	3
③ ストーカー (同一の者に対し、つきまといなどを反復して行うこと)	1	2	3

問 28 あなた自身が、次の①～③の行為をしたことがありますか。【〇はそれぞれ1つ】

	おこな 行 ったことが ある	そう受け取られ かねない行為が あった	なにが該当す るのかわから ない	おこな 行 ったこと はない
① セクシュアル・ハラスメント	1	2	3	4
② ドメスティック・バイオレンス	1	2	3	4
③ ストーカー	1	2	3	4

問 27 の①～③で「被害の経験がある」と答えた方にお聞きします。

問 29 そのことを誰かに相談しましたか。それはどこ（誰）ですか。【〇はいくつでも】

- 1 家族や親戚に相談した
- 2 知人、友人に相談した
- 3 民間の専門家や専門機関（弁護士、カウンセラー、カウンセリング機関など）に相談した
- 4 女性のための総合的な施設（男女共同参画センター、女性相談など）に相談した
- 5 医療関係者（医師、看護師など）に相談した
- 6 学校関係者（教員、養護教員、スクールカウンセラーなど）に相談した
- 7 法務局、人権擁護委員などに相談した
- 8 警察に相談した
- 9 市役所の相談窓口相談した
- 10 どこ（誰）にも相談しなかった（できなかった）
- 11 その他（ ）

問 29 で「10 どこ（誰）にも相談しなかった（できなかった）」と答えた人にお聞きします。

問 30 どこ（誰）にも相談しなかった理由はなんですか。【〇はいくつでも】

- 1 自分も悪いと思ったから
- 2 それも愛情表現だと思ったから
- 3 人に知られたら恥ずかしいから
- 4 公になったら相手が可哀そうだから
- 5 相談したことが相手に知られると、もっとひどいことをされそうだったから
- 6 どこ（誰）に相談していいのかわからなかったから
- 7 相談しても無駄（相手にされない、解決できない）と思ったから
- 8 その他（ ）

すべての方にお聞きします

問 31 性犯罪、売買春、ドメスティック・バイオレンス（DV）、セクシュアル・ハラスメント、ストーカーなどをなくすために、どんなことが必要だと思われますか。【〇はいくつでも】

- 1 法律・制度の制定や見直しを行う
- 2 犯罪の取り締まりを強化する
- 3 被害者を一時的に保護する施設を設置する
- 4 相談窓口を増やす
- 5 被害の実態や被害者の支援策を広く市民に知らせる
- 6 警察官や弁護士などに女性を増やし、相談しやすくする
- 7 学校における教育・学習を充実させる
- 8 家庭における教育・学習を充実させる
- 9 被害者を支援し、暴力に反対する市民活動を盛り上げる
- 10 過激な内容の雑誌、ビデオソフト、ゲームソフトなどの販売や貸出を制限する
- 11 加害者に対するカウンセリング
- 12 マスコミとの連携による防止啓発
- 13 わからない
- 14 その他（ ）

● 男女共同参画社会についておたずねします

問 32 あなたは次の①～⑦について、ご存知ですか。【○はそれぞれ1つ】

	内容を 知っている	聞いたことは あるが内容は 知らない	聞いたことが ないし内容も 知らない
① 男女共同参画社会基本法 (男女共同参画社会の基本理念や方向を示した法律)	1	2	3
② 男女雇用機会均等法 (雇用における男女の均等な機会と待遇の確保などに 関することを定めた法律)	1	2	3
③ 女性活躍推進法 (社会の重要な場で女性の活躍が進むよう、国・地方公 共団体や企業などの取組みについて定めた法律)	1	2	3
④ 配偶者暴力防止法 (DV 防止法) (配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護を図るこ とを目的とした法律)	1	2	3
⑤ 栗東市男女共同参画都市宣言 (平成 14 年に制定された宣言)	1	2	3
⑥ 栗東市まちづくり ^{ひと} 女と男 ^{ひと} の共同参画プラン (本市の男女共同参画を進めるための取組みなどを定 めた計画)	1	2	3
⑦ SDGs (持続可能な開発目標) (持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため 定められた国際的な目標。「ジェンダー平等の実現」と いう目標も含まれている)	1	2	3

問 33 あなたは次の男女共同参画に関する事業に参加したことがありますか。

【○はそれぞれ1つ】

	参加したことが ある	知っているが、 参加したことはない	知らない
① きらめき Ritto	1	2	3
② 市や県主催の男女共同 参画セミナーや講演会	1	2	3
③ 地域で実施している セミナーや講演会	1	2	3

問 34 あなたは、男女共同参画について話しあったり、学習したりしたことがありますか。

【○はいくつでも】

1 家族で話したことがある	2 友人と話したことがある
3 学校で話したり、学習したことがある	4 職場で話したり、学習したことがある
5 地域で話したり、学習したことがある	6 話しあったり、学習したことはない

問 35 栗東市の男女共同参画の進展について、どのように感じていますか。そのように思う理由もお聞かせください。【○は1つ】

1 とても進んでいる 2 まあまあ進んでいる 3 あまり進んでいない 4 とても遅れている 5 わからない	《そう思う理由（記述式）》
---	--

問 36 男女共同参画社会の実現のために、栗東市が今後特に力を入れるべきだと思うものはどれですか。【○は3つまで】

1 学校における教育・学習を推進する 2 家庭・地域における教育・学習を推進する 3 母性の保護や生涯を通じた男女の性と健康を守る 4 男女間のあらゆる暴力をなくす 5 男性や女性の生き方や悩みに関する相談窓口を充実させる 6 男女がともに働きやすい労働環境をつくる 7 女性の起業や再就職などのチャレンジを支援する 8 仕事と家庭生活や地域活動が両立できる環境づくりを進める 9 政策・方針決定の場への女性の参画を進める 10 地域における活動の支援や地域のリーダーとなる人材を育成する 11 その他（	
--	--

問 37 「女性だから」「男性だから」、あるいはご自身の性的指向や性自認などを理由に嫌な思いをした経験があれば、その内容をお聞かせください。また、男女共同参画社会について、ご意見・ご要望があれば、お聞かせください。【自由記述】

お忙しい中、ご協力ありがとうございました。ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、12月25日（水）までにご投函ください。